

豊能支部支援教育研究会

豊能町では、年間を通じて13回の支援教育研究会を行っています。日々の実践やとりくみの交流を中心に、よりよい支援の在り方について追究しています。また、講師の先生をお招きし、講演していただくこともあります。

実践を発表している様子です。

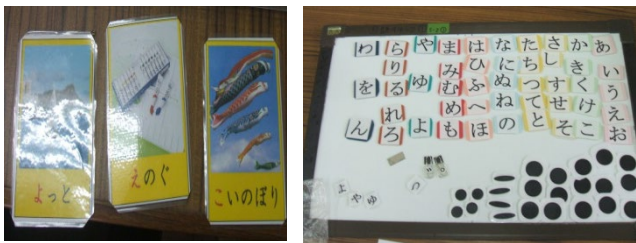


豊能町支援教育研究会のとりくみ

実践交流において紹介された支援グッズを紹介します。

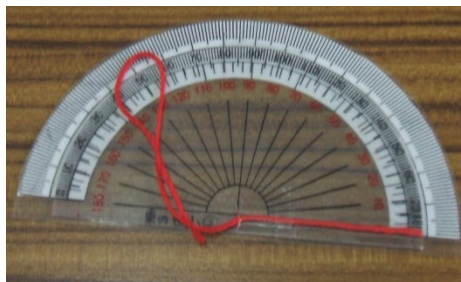
ことばの勉強

カードに書かれている単語をボード内から見つけて「ことば作り」をします。



算数の勉強

分度器にひもをつけるというひと工夫で、正確に測ることができます。教科書の情報をノートに一元化すると分かりやすいです。



今行っていることを意識したり、自分の並ぶ位置がわかったりするためのグッズです。

